

事業計画書

事業名	五香・六実地区歴史再発見と地域活性化
団体名	香実会

★貴団体が申請する事業について、お伺いします。

1. どのような地域課題を解決したいのか、その現状や背景などについても含めて記載してください。

五香・六実地域は江戸時代小金牧でした。明治時代に入り5番目、6番目に入植され、歴史のある地域です。然しながら昨今では、五香・六実地域の商店街は廃業等でシャッターが閉まっている所が散見され、活気も失われている様に思います。また、新興地特有の住民の地域意識が脆弱で、活性化等への取り組みや関心度も低く元気が無い様に感じます。

一方、松戸駅方面から比べると、五香・六実地区は中心から離れていて、文化財や観光資源も取り残され、PR活動も遅れています。

今後は、地域住民の手で自らPRを行い、知らない地域住民（新興住民含む）の人達に周知します。そして、地域住民の意識を高めて活性化を図り、元気のある街にしたい所存です。

2. それらの課題を解決することで、どのような地域にしたいのかを記載してください。

江戸時代や明治時代の五香・六実地域に埋もれた文化財等の再発見を行います。その調査した文化財を地域内外にPRします。地域の皆さんの愛着心や理解力を深めると共に、内外の観光客が大勢見学に来られる様な、活気のある地域にしたいと思っています。

地域の連合町会、社会福祉協議会、老人会とのコミュニケーション、又松戸博物館と連携をとりながら、五香・六実地域の活性化を図り、明るい街、魅力ある街にしたいと望んでいます。

3. どのような地域課題の解決につながるのかが、分かるように事業内容を記載してください。

・事業内容

地域住民とのワークショップを行い、見過ごしている地域観光資源の掘り起こしを行います。文化財の案内マップ、カラーガイドブックの資料作成後、チラシ（案内マップ）を各駅（五香駅、六実駅、元山駅）に配置、又は駅前配布して地域観光ルートの紹介を行います。

広報松戸、地域新聞などに掲載してPRを行う。HPも立ち上げる。皆さんに周知する事で電車の利用者も増え集客力もアップ、街の活気にも繋がります。

・想定スケジュール（事業内容について、具体的な取り組みを下記のとおり記載してください）

	具体的な取り組み	実施体制、対象、場所など
4月～6月	歴史文化財のマップ、ガイドブック資料の作成準備。連合町会、老人会、地域の有力者や住民とのワークショップ実施。専門家の博物館との連携。	地域の有力者、住民への説明 連合町会、老人会にも働き掛ける 博物館と相談（博物館友の会に依頼）
7月～9月	歴史文化財のマップ、ガイドブック印刷。新人スタッフの募集。各駅に協力依頼	マップ（1000部）作成 案内書（カラー写真、文章）500部作成 講習会の説明書類作成、各駅にも相談する
10月～12月	歴史文化財マップの配布 ガイドの実施。新人スタッフ研修会	各駅（五香、六実、元山）配置と駅前配布 新人の現地研修会
1月～3月	ガイドの実施。スキルアップ研修会。来期の準備	新人スキルアップ（松戸市のガイドに依頼） 決算書類準備

4. 事業に取り組む上での達成目標を記載してください

※事業目標は、できるだけ数値などを用いて、具体的に記載してください。

23年 4月～6月までに歴史文化財、マップ、ガイド案内書の準備。

// 地域の有力者、連合町会、老人会、地域の住民とワークショップの
// 実施。専門家の博物館との連携。(説明と相談)

23年 7月～9月までに歴史文化財のマップを印刷する。(1000部作成)

// 歴史文化財の案内説明書を印刷する。(500部作成)
// 各駅(五香駅、六実駅、元山駅)に協力依頼
// 新人スタッフの募集と研修会

23年10月～12月に歴史文化財のマップと案内説明書を配布する。
ガイド活動開始(新人ガイド研修会)

24年 1月～3月にガイド活動の実施

// 新人研修会(新人ガイドスキルアップ)
// 来期の決算準備

●下記はガイド活動等時の配布予定部数です。

マップ： 150部配布× 3回=450部(駅などで配布) 残りは予備

マップ：毎月40部配布×12カ月=480部(ガイドの時に配布) 残りは予備

案内書：毎月40部配布×12カ月=480部(ガイドの時に配布) 残りは予備

☆毎月の案内目標 40名×12カ月=480名(ガイドの時に配布) 残りは予備

5. 助成金終了後、どのような活動に取り組むのかを記載してください。

- ・五香・六実地域の歴史再発見と地域活性化の主旨に賛同者とのネットワークを広げる。
- ・スタッフの増員と新人の研修と教育を行います。
- ・各駅(五香駅、六実駅、元山駅)にも協力して頂くよう働きかけを行います。
- ・チラシを各駅(五香駅、六実駅、元山駅)に配置、又は駅前で配布します。(人海作戦)
- ・ガイドツアーを実施して、内外の多くの市民に呼び掛け、参加を募ります。
- ・イベント、企画などに基づき宣伝活動を実施します。
- ・地元の小、中学校の社会科の歴史見学の場として、学校に働きかけます。
- ・地域住民に「五香・六実地域の文化財再発見」の講演会を行います。
- ・文化的遺産の保存管理に関して、地権者と行政に働きかけ、保存に努力したいと思います。
- ・活動資金は会費と寄付金(広告)で補います。

事業の予算計画書

【収入】

	(自己資金)	金額	積算内訳
	申請者	前期繰越金	3000円
年会費		10000円	@1000×10名
自己資金合計 (a)		13000円	
市	助成金申請額 (b)	100000円	
収入合計 (c) (a+b)		113000円	

【助成金申請額 (b) チェック項目】

1. 対象となる経費 (d) 欄の90%以内
2. 1事業あたり10万円以内

【支出】

	項目	金額	積算内訳
交付対象経費	マップ印刷費	10000円	1000部×10円
	カラーガイドブック印刷費	90000円	500部×180円
	ワークショップ費	7000円	事務用品、案内資料など
	会場使用料	5000円	会議、研修など
	対象となる経費合計額 (d)	112000円	
その他	スタッフ交通費	1000円	
	その他経費合計額 (e)	1000円	
事業費 (f) (d+e)		113000円	

※ 対象となる経費、対象とならない経費については、募集要項を参考にしてください。